

磐城大衆新聞

毎月一日、十五日、二日
定価 一月十銭
廣告料 一行五十銭
發行所 磐城大衆新聞社
長谷川 兵衛

平市創建に直面して

生産人養成の教育機關設置（其の三）

平町には縣立の中學校あり、「赤化思想」の奴隷となるものも又女學校あり而して、町立の高麗出する。業學校がある。何れも激烈なる試験地獄の難關を満喫せしめ、やがては、斯等教育の奨励する事も考慮せ

近白日下に暴露された學位疑獄諸般の贈收賄疑獄、教育疑獄の物語つてやまぬ。斯くの如く現代教育一面の弊害と欠陥を觀察するに過ぎずら高等教育を奨励する事も考慮せねばならぬ。我が石城の教育界に於ても最近現代教育の欠陥と弊害を自覺して所謂實務教育に力を注ぎ知識尊重の弊を脱せんとする傾向は看取される。

しかし是等の中學校の卒業者が果して實社會に立つて現實に役立つか。在學五年又は四年間の青春の生命を傾けて修得したる數多の學科は余りに抽象的沒現實的超世間的にして現實社會の生活に役立つ有効の知識であるか往々にして中學校の如きは上級學校入學の段階的準備學校の觀あり、しかも刻苦五年の修學の後五倍、十倍、二十倍の入學志願者群に投じて唯一回の試験に應じ、倖に合格し得れば兎に角大多數は不合格となり、一年乃至二年は上級學校入學試験準備のため青春の生命を銷磨せねばならぬ破目となる。

結束するは今

目覺めよ起て

多くの受験者の中には試験を打倒するもの又は不合格を重ぬる中に自暴自棄となり、人生に對する希望を投擲し、或は所謂

亂賣が不買同盟か

醜き同志打ちをやめて

有名賣藥本舗を叩け（其の二）

此の結果青年は餘りに立身出農業者學校等の實務専門の教育機世を焦慮し金錢を以て學位を關の設置を待望してやまぬ。是買ひ、成功者の榮冠獲得のため一方試験地獄を救済し、他方手段方法を擇まず、贈收賄の奸郷土産業振興に資する所以、又手段を弄してまでも官界の榮達平市創建の闘士を養成する次第を遂げんとする有様である。極である。

平町四丁目 關内藥局

電話四〇番

吉田鎮政氏

吉田氏は磐城銀行貸付係として敏腕を揮つた修練積んだ老巧の經濟人であ

山本 薰氏
山本所長は四十一才の少壯氣鋭の事務家にして高等黨系學有出身の秀才である。前任地仙臺製糸の現業長として卓抜の快腕を發揮して噴々たる令名を擔ふ

今井岩根氏
又今井事務主任は盛岡岩手縣是製糸の事務主任より轉じた青年事務家として山本所長の懐刀として快手を揮ふ居る。

高橋龜松氏
氏は大衆より親敬せられる民衆的政治家であり。幼少時代世の悲風慘雨を心懸して練り鍛へ修練積んだ苦勞人である。

柳田榮太郎氏
平材木商の顧問格として斯界の元老格元平町議として町治のために奉仕し、今や功成り名遂げて閑雲野鶴を友として静に餘生を送つて居る。

高久 忠君
高久病院の名は古くしてしかも高い、鐵道並びに郵便局の囑托として靈腕を揮ひつゝある。

酒井 清氏
磐中出身の逸材にして新時代の空氣を滿喫し意見あり抱負ある新人である。停滯沈澱した平町會に新ら

岡田千藏氏
輕卒に表面に立たざれども底力ある人。鑛田の一角に岡田牛乳店を前代より承り經營し來り實業界各方面に交渉をもつ。

遠藤心光師
氏は平町九品寺執事にして人格崇高なる宗匠である。本郡飯野村の人の

山崎佐市郎君
君は日露戰役の勇者として功七級の所有者である。

山野邊義政君
氏は石城民政部會幹事長の要職にあり、壯重寡言の人格者である。

木澤常松氏
研町の名區長として又大塩屋合名會社支配人として天才番頭の令名を博し

大和田郡司君
君は本郡夏井村の人、磐中を卒え、愛知醫大に醫學の蘊奥を極め、同校附屬病院に入り更に研究した。後吳軍港海軍病院院長となり

鷲 清昇君
郡南民政の陣營はいよゝ堅固である。温厚長者の風格あり、寛雅君子の面影あり。植田前町長として飽くまで殉郷の至誠を捧げて郷民に献身しつゝある。

吉田恭平君
吉田氏は青年時代平町百澤商店の店員として忠實に主家のため勤め、刻苦精進して今日の大をなした。内には聰明なる賢妻ありて氏を内助し、後顧の憂えなからしめ氏の外的活動を翼賛した。最近堂々たる商店陣營を新築して旭日昇天の猛勢を振ふて湯本の天地に雄風してゐる。

元來同業組合なるものは何かが爲に存在するものなるや。よくよく考へても見よ。言ふ迄もなく共存共榮を主眼として常に一致結束行動を共にしてこそ、初めて組合たるの意義を爲すのだ。亂賣は今や同業全部の生活大問題ではないか。結束を要する重大テキヤキした快刀亂麻を斷つ靈腕の所有者として新任早々内外の信頼を得てゐる。

祝七周年記念

貴族院議員	金 成 通
衆議院議員	鈴木辰三郎
衆議院議員	比 佐 昌 平
縣會議員	野 崎 滿 藏
縣會議員	石 川 德 壽
縣會議員	萩 原 義 雄
縣會議員	井 上 茂 作
縣會議員	井 上 茂 作
磐城新聞社	社 長 蓮 沼 龍 輔
磐城新聞社	編輯長 柏 木 哲
白 水 炭 礦 會	古河炭礦好問鑛業所
平電氣株式會社	小名濱港所長內務技師 福來總十郎
磐城共濟病院	院長 醫學博士 石山謙二郎
同 副院長	醫學博士 五十嵐雄二
同 事務長	鈴木寶雄
小名濱町長	小 野 晋 平
勿來町	小 松 章
勿來町	小 林 美 定
勿來町助役	橫 山 太 一
勿來町	大 平 睦 四郎
川部村	兒 玉 萬 平
勿來町	山 添 代 次郎
川部村々長	小 兒 太 久

優良區よ
優良炭!!!
高階炭鑛業所
鑛業所 石城郡内郷村白
主 鑛 高 階 一 郎
宅 平 四 軒 町 四 番 地
電 話 一 七 六 番

平庶民金庫	丸ほん商店	東部電力平營業所	小川洋服店	堀藥局	大平藥店	水野藥局	西村藥局	關内藥局	小野藥局	山野邊藥局	高柳科醫院	百澤商店	磐城無盡商會	大黒屋勝次商店	大一屋商店	平藝妓屋組合
-------	-------	----------	-------	-----	------	------	------	------	------	-------	-------	------	--------	---------	-------	--------

澤渡三坂組合村會議員一同	諸橋久太郎	平町料理屋組合	小田吉治	隅田川炭礦々主	強口唯七郎	土木建築請負業	石川倉吉	双葉郡大久村々會議員	大久村村長	柳井義一	飯島助藏	強口次郎	飯島次郎	田村實業銀行頭取	永山忠二	宇佐美今朝次	永山常三郎	菊地木炭店	安藤木炭店	高橋龜次郎	宗像清	橫山已之七	田村實業銀行	方部學校長會	小野魯平	小澤光治	鈴木子之吉	馬上一自動車部	菅野源重
--------------	-------	---------	------	---------	-------	---------	------	------------	-------	------	------	------	------	----------	------	--------	-------	-------	-------	-------	-----	-------	--------	--------	------	------	-------	---------	------

草野村	鈴木長壽	渡邊重彌	戸田彦吉郎	外吏員一同	吉田盛治	荒川庸作	草野新平	外吏員一同	木村醫院	新妻盛	長谷川林平	遠藤安次郎	外吏員一同	金成岩吉	菅波末吉	大和田安太郎	上遠野庄九郎	高木憲平	松本幸太郎	鈴木爲吉	外吏員一同	合津音一	長瀬鶴吉	長谷川長太郎	吉田壽三郎	中野捨與	渡邊熊藏	植田萬次郎
-----	------	------	-------	-------	------	------	------	-------	------	-----	-------	-------	-------	------	------	--------	--------	------	-------	------	-------	------	------	--------	-------	------	------	-------

四倉町 鐵屋商店	御避暑には涼味 溢る、菅手の礦泉	鶴屋旅館	石城郡泉村(電話十一番) 常磐線泉驛下車徒歩二十分	平町 長谷川浩太郎	平町 阿部材木店	平町 愛澤長資	平町 早川材木店	平町五丁目 材木店	店主 瀧口 豊 電話二九〇番	土木建築請負業 撫谷茂雄 平町(電話四八〇番)	湯本町 湯本町三番一四九番 電話四七番 振替仙台七九六四番	湯本町 石川八郎
----------	------------------	------	---------------------------	-----------	----------	---------	----------	-----------	----------------	-------------------------	-------------------------------	----------